

○地方での都市部高齢者の受け入れ時の課題と対応策の検討 ～ 杉並区-南伊豆町の検討状況を通じた課題と対応 ～

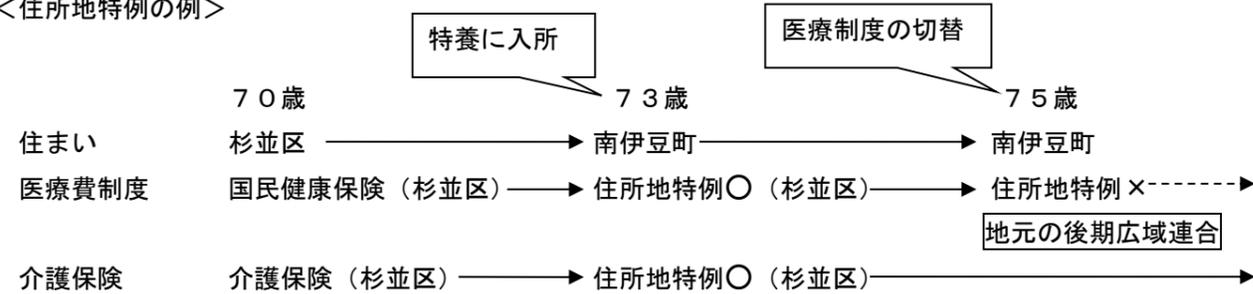
主な課題・調整

現行の介護保険制度等では想定されていないため、他自治体からの入所を想定した特別養護老人ホームの計画は、整備が困難。

後期高齢者医療制度における保険者

- 入所者が75歳に達した場合、施設所在地の広域連合が保険者となる。
- 65～74歳の入所者が障害認定を受けた場合、施設所在地の広域連合が保険者となる。

<住所地特例の例>



入所後のルールづくり

- 生活保護の実施責任**  
入所してからの保護の実施責任は地元圏域が実施機関となり地元負担の発生
- 入所者の処遇**  
入所者の入退所に係る相談支援体制、救急搬送や地元医療機関への影響、単身者等の遺体の引取りや埋葬への対応など
- 計画の整理**  
介護保険事業（支援）計画  
県の介護保険事業支援計画における整備数と、町や区の介護保険事業計画のサービス量の調整及び静岡県賀茂圏域調整
- 入所基準の整理**  
入所指針・基準の整理  
地元市町村と同等の優先入所が可能となる合理的な仕組みの整理
- 友好関係の継続**  
永続的な事業展開への担保  
区からの入所が永続的に担保され地元の介護保険料負担増への不安を解消する事業展開の検討  
町と区との交流、町民と区民の市民レベルでの交流・親交の活性化の検討理
- 地域の振興**  
公募条件の整理  
応募法人の資格条件、人材確保や地域活性化の視点を踏まえた提案などの公募条件や選定方法の検討  
地元の振興に繋がる仕組みづくり  
雇用、地元食材の活用などに関する検討
- 施設整備**  
施設整備の負担  
地元市町村と区の高齢者が利用する施設としての入所目安と施設整備補助金のあり方の整理（入所目安との整合性）  
居室定員  
居室のあり方（個室・多床室）や併設居宅サービス事業（ショートステイ・デイサービス等）の需要の調整  
津波を想定した安全な建物の検討  
入所者の安全を確保するため専門的調査研究を加えた施設整備の検討
- メリット整理**  
3者のメリット整理  
区民、町民、県民へ説明できるよう整理

対応

住所地特例の制度間の継続が必要

現行制度のなかで地元負担が発生しない方法が導き出せない。今後、特別養護老人ホームに限らず、有料老人ホーム、サービス付高齢者住宅など、都市部から地方部へ施設入所や住み替えが進む場合、同様の問題としておこる。

（高齢者の医療の確保に関する法律第50条・55条などの法改正が必要）

法改正（国）

住所地特例とは・・・

特別養護老人ホーム等の社会福祉施設等へ入所したことにより、その施設所在地の市区町村に住所が移動した場合、その施設所在地の市区町村が保険者となり、医療費など各保険財政を著しく圧迫するなど、負担の不均衡を是正するために設けられている。

※実現させるには国による支援が必要

現行制度の中で地元負担が発生しない仕組みなど実現可能な方法を導き出し、利用者の不安を解消するために、静岡県・南伊豆町・杉並区の協議のなかで対応についてルールを定め協定等による協力し合える仕組みを検討

協定等による合意（県・町・区）

杉並区・南伊豆町の自治体間連携による特別養護老人ホームの整備